2027年度

# 学 生 募 集 要 項

（編入学･学士入学（第3年次）試験）

文 学 部

学生募集要項で公表した内容に変更が生じる場合は以下の Web サイトで公表しますので、随時確認してください。

〇大阪公立大学　入試情報サイト
https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/

**編入学・学士入学（第３年次）試験について、2027 年度入学生をもって募集を停止します。**

2026年7月

大阪公立大学

# 目　　次

大阪公立大学の３つのポリシー ..... 1
**〔１〕募集人員** ..... 3

**〔２〕出願資格** ..... 3

**〔３〕出願手続**
1　出願期間 ..... 4
2　出願方法 ..... 5
3　受験票・受験上の注意の印刷 ..... 6
4　入学検定料等の支払方法 ..... 6
5　出願書類等 ..... 6
6　出願についての注意 ..... 8

〔４〕受験上・修学上の配慮について
1　障がい等を理由とする受験上の配慮にかかる事前相談等 ..... 8
2　障がい等を理由とする修学上の配慮や支援に関する相談等 ..... 9

**〔５〕入学者選抜方法等**
1　選抜方法等 ..... 9
2　選抜期日等、試験科目・時間割、試験会場 ..... 9
3　科目及び配点 ..... 9

**〔６〕合格者発表**
1　合格者発表について ..... 10
2　合格通知書及び入学手続案内 ..... 10

**〔７〕入学手続**
1　入学手続について ..... 10
2　入学許可の取消し ..... 10

**〔８〕学費（入学料・授業料）**
1　入学料 ..... 10
2　授業料 ..... 11
3　その他 ..... 11

**〔９〕経済支援制度について** ..... 12

**〔10〕単位認定及び卒業要件について** ..... 12

**〔11〕個人情報の取扱いについて**
1　個人情報の定義 ..... 12
2　個人情報の利用 ..... 12

**〔12〕その他**
1　個人別成績の情報提供について ..... 13
2　過去問題について ..... 13
3　注意事項 ..... 13

交通アクセス ..... 14
問合せ先 ..... 15
郵送先 ..... 15

※本要項における「個別学力検査」とは、本学が実施する教科・科目に係る個別テストを指します。

# 大阪公立大学の３つのポリシー

## 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

大阪公立大学では、学士課程教育を通して、現代人として必要な教養を修得し、国際感覚の錬磨によって幅広い視野に立ち、自主的・総合的な判断力、問題解決能力、及び豊かな人間性と社会に積極的に参加する市民的公共性を身に付け、生涯にわたり継続的・発展的に学び成長できる人材を育成する。

このため、学士課程では、各学部等のカリキュラム・ポリシーに準じたカリキュラムを全学共通教育としての「基幹教育」と「専門教育」の２つに区分する。基幹教育は、その企画・運営組織として「国際基幹教育機構」を設置し、外国語の運用能力を含めた国際的なコミュニケーション能力、幅広い視野に立つ自主的、総合的な判断力と問題発見・解決能力を養い、継続的、発展的な学修を支えるためのコアを形成することを目指すとともに、Society 5.0 時代などに求められる人材や高等教育の目指すべき姿など大学への社会的要請を踏まえ幅広い知識の獲得を目指す。専門教育では、さらに専門領域の基礎的知識に加え、実践的態度、倫理的態度、創造的な感性や知性という広義の教養を備え、卒業後も学び続ける姿勢を身に付けることができるように高度で専門的な内容を修得することを目指す。各学部等の教育課程では、基幹教育と専門教育を通じて必要な知識・技能・態度・能力等を獲得し、これらを活用し、社会変化に対応できる人材となることを目指す。

全ての学生が（知識・理解）、（技能）、（態度・志向性）、（統合的な学修経験と創造的思考力）の領域で、下記の具体的な学修成果を上げることを目指す。

**学士課程で目指す学修成果**

（知識・理解）

○　多様性について学び、他文化・異文化に関する知識を尊重・理解することができる。

○　人間と言語・文化、科学と技術、社会と歴史、環境と健康・スポーツについて尊重し、理解を深めることができる。

○　それぞれの専門領域の知識と技術を体系的に学び、応用できる。

（技能）

○　日本語や外国語を用い、それぞれに求められる水準で受信、発信、やりとり、仲介を行うことができる。

○　自然や社会現象について数学・統計を用いて分析し、意思決定に活用できる。

○　情報通信技術（ICT）などを用いて多様な情報を収集・分析して適切に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。

○　情報や知識の複眼的、論理的分析に基づき、批判的思考（クリティカル・シンキング）をし、更に表現することができる。

○　問題を発見するスキルや、解決に必要な情報を収集・分析・整理するスキルを獲得し、その問題の解決に向かうことのできる実践力を身に付ける。

（態度・志向性）

○　自分で考え、良心に従い、社会のルールを尊重して自分の責任で判断し行動できる。

○　他者と協調して行動でき、また、必要に応じて他者に方向性を示し、リーダーシップをとることができる。

○　地域をはじめとする社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる。

○　自ら学ぶ姿勢を身に付け、生涯にわたって進んで学修できる。

（統合的な学修経験と創造的思考力）

○　これまでに獲得した知識・技能・実践力等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

## 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

大阪公立大学における学士課程教育では、専門分野を学ぶための基礎教育や学問分野の枠を越えた普遍的・基礎的な能力の養成にあると考え、専門分野の学修を通じて学生が知識の獲得だけではなく、前述の「学士課程で目指す学修成果」を達成しているかなど、社会が求める人材養成にも配慮した教育課程編成を行う。

授業科目は、基幹教育科目及び専門科目により構成する。基幹教育科目は主に１年次・２年次において学び、専門科目は２年次以降に学ぶことにより、有機的・体系的な編成を行う。基幹教育科目は以下の方針で編成している。

○　学生として自ら学ぶ姿勢を身に付け、アカデミックスキルの基礎を身に付けるため、１年前期必修科目として「初年次ゼミナール」を導入する。

○　学生の視点に立った学修の系統性や順次性を重視し、各々のカリキュラムの中で中核となる科目を必修科目と位置づけ、学生にとって履修計画が立てやすいものとする。

○　基幹教育と専門教育との接続性を重視し、学士課程全体を通して学修成果が達成できるカリキュラムを構築する。
○　全学的な協力体制の下で、複数の専門分野にまたがる横断的な科目の配置、全学の学生が目指すべき進路や興味関心に応じて自由に選択・履修できる「副専攻」の設置など、学域・学部の枠を越えて幅広く学ぶことができる教育課程の編成を行う。
○　学期は、１年を前期・後期の２学期制とし、15 週の授業期間と試験期間を設ける。

また大阪公立大学は、学生の学修成果を適切に把握するため、教育推進本部が定める「大阪公立大学における教育の内部質保証に関する方針」のもと、基幹教育科目と専門教育科目をそれぞれ提供する国際基幹教育機構と各学部（学域）においてアセスメントポリシーとアセスメントリストを定め、複数の評価指標・方法を用いて定期的に学修成果の評価を行う。また、国際基幹教育機構と各学部（学域）において、科目の到達目標の達成状況を基準にした成績評価ガイドラインを定め、各科目における成績評価を実施する。科目の到達目標および評価方法・評価基準はシラバスに明記する。

※文学部の詳細（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）は、本学 Web サイトを参照してください。なお、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーについては、内容が一部変更となる可能性があります。
https://www.omu.ac.jp/about/edu-data/purpose/

## 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

大阪公立大学は、学士課程を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、多様な関心、柔軟な思考力を持ち、科学・産業・文化・社会の発展や持続可能社会の実現に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れる。

そのために、本学の学士課程では以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施する。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待する。

（１）　高等学校教育段階において目指す学力の３要素を確認する。
（２）　本学の基幹教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認する。
（３）　学域や各学部のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認する。

## 求める学生像

文学部は、予測不可能な時代、高度知識基盤社会、グローバル社会にあって、自分のよさや可能性を認識し、あらゆる他者を尊重し、多様な人々と協働しながら、豊かで持続可能な社会の創り手となる人の育成を目ざす。

具体的には、（１）人文科学・行動科学の方法や考え方を通して人間、社会、文化、言語の諸事象について深く考えることができ、（２）コミュニケーション能力を身につけ、国際的、歴史的視野から問題解決をはかる能力を備え、また（３）教育機関、文化行政、出版・ジャーナリズム、国際交流、情報サービス産業などの第一線で活躍できる専門職業人を育成することを目標とする。

以上の目標に対応して、文学部では、次のような学生を求める。

１　自らの将来像を自覚的に形成し、それに向けて努力し具体的に取り組む意欲を持っている人
２　学修のための基礎的能力を持ち、以下のような学問的関心を有する人
　・人間の思考と社会・文化の生成発展について考えてみたい人
　・人間行動の原理と社会のしくみについて考えてみたい人
　・さまざまな言語や文学・芸術について考えてみたい人
　・さまざまな文化的営みを社会のなかで活かす方法を考えてみたい人
　・論理的思考を鍛え新しいものの見方を求めようとする人
３　学部・学科・コースの目的や教育内容を理解し、自らの将来像と関連させて考えている人
４　入学後に上記の能力や関心を活かして学部・学科・コースの教育目標を深く理解し、創造的に学べる発展可能性を持つ人

## 入学者選抜の基本方針

成績証明書・志望理由書等の出願書類、小論文・英語試験及び口述試験で、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる、学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

## 〔１〕募集人員

| 学　　科 | コ　ー　ス　名 | 募　集　人　員 |
|---|---|---|
| 哲学歴史 | 哲学 | ４　名 |
| | 日本史 | |
| | 世界史 | |
| 人間行動 | 社会学 | ４　名 |
| | 心理学 | |
| | 教育学 | |
| | 地理学 | |
| 言語文化 | 国語国文学 | ４　名 |
| | 中国語中国文学 | |
| | 英米言語文化 | |
| | ドイツ語圏言語文化 | |
| | フランス語圏言語文化 | |
| 文化構想 | 表現文化 | ４　名 |
| | アジア文化 | |
| | 文化資源 | |

（注）個別学力検査等の成績により、合格者数が募集人員に達しない場合があります。

募集方法等及び履修に関する注意事項

・「編入学（第３年次）」とは、短期大学、高等専門学校、専修学校等の卒業（見込み）者、４年制大学に２年以上在学した（見込み）者が、出身校での単位取得が認められて、第３年次に入学する制度です。
「学士入学（第３年次）」とは、大学等で学士号を取得した者及びその予定者が対象で、第３年次に入学する制度です。
・コース単位で募集します。
・入学時期は 2027 年４月とし、第３年次に入学します。
・入学時に認定される単位数によっては、２年間で卒業できない場合があります。ただし、４年を超えて在学（休学期間は除く。）することはできません。
・出願時の志望コースをその後に変更することはできません。
・心理学コースで公認心理師のプログラムを履修する場合は次のことが必要になります。
①出身校が公認心理師プログラムを提供している四年制大学で、それに関連する科目の単位を、一定数以上修得していること。
②入学した年の前期に、文学部心理学コースの２年生と一緒に選抜を受けること。

## 〔２〕出願資格

**出願できるのは、次のＡ及びＢの両条件を満たす者に限ります。**

**Ａ　次のいずれかに該当すること**

(1) 本学又は修業年限４年以上の他の大学（外国の大学を含む）を卒業した者及び 2027 年３月卒業見込みの者

(2) 短期大学（外国の短期大学及び、我が国における、外国の短期大学相当として指定された学校（文部科学大臣指定外国大学（短期大学相当）日本校）を含む）又は高等専門学校を卒業した者及び 2027 年３月卒業見込みの者

(3) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2027年３月までに授与される見込みの者
(4) 本学又は修業年限４年以上の他の大学（外国の大学を含む）において、２年以上（休学期間を除く。）在学し、62単位以上を修得した者及び2027年３月末までに修得見込みの者
(5) 専修学校の専門課程（修業年限が２年以上、総授業時間数が1,700時間以上又は62単位以上であるものに限る）を修了した者及び2027年３月修了見込みの者
(6) 高等学校の専攻科の課程（修業年限が２年以上であることその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者（学校教育法第90条第１項に規定するものに限る）及び2027年３月修了見込みの者

**Ｂ　外国語科目（英語、朝鮮語、中国語、ロシア語、ドイツ語、フランス語のうち２ヶ国語まで）を、合計10単位以上修得した者及び2027年３月末までに修得見込みの者**

【注意事項】
１：上記Ａ（1）（2）（4）により出願しようとする者のうち、外国の大学又は外国の短期大学の出身（在学）者は、出願資格の確認を行いますので **2026年９月18日（金）**までに必ず文学部教務担当に申し出てください。出願資格の確認を受けずに出願した場合は、出願を受理できないことがあります。出願資格の確認に必要な書類は、別途指示します。
２：外国人留学生（在留資格が「留学」の者もしくは取得予定者）は上記Ｂの外国語に第一言語（母語）を含めることはできません。日本語を母語としない者については「日本語」科目を外国語に含めることができます。

## 〔３〕出願手続

編入学・学士入学（第３年次）試験の出願手続はインターネット出願により行います。

**※インターネットの出願登録と入学検定料等の支払いだけでは出願手続完了にはなりません。出願書類を郵送（郵送提出期間内必着）する必要があります。**

1　出願期間

| インターネット出願登録開始日時 | 出願書類の郵送提出期間 |
|---|---|
| 2026年10月２日（金）10:00 | 2026年10月５日（月）<br>～2026年10月８日（木）<br>【簡易書留郵便（速達可）にて**必着**】 |

（注）・出願書類は、インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、郵送提出期間内必着で郵送してください。（郵送先：15ページ参照）
**・出願書類は本学へ直接持参しても受理できません。**
・郵送提出期間後に到着したものは、受理できませんので十分注意してください。ただし、**2026年10月６日（火）以前の日本国内発信局消印の「簡易書留速達郵便」に限り、期間後に到着した場合でも受理します。**郵便事情による不着については、原則考慮しませんので、余裕を持って出願してください。
なお、出願書類が本学に到着したかどうかに関する問合せについては、一切応じませんので各自郵便局等で確認してください。

2　出願方法

次の手順で出願を行ってください。

| Step 1 | Step 2 | Step 3 | Step 4 | Step 5 | Step 6 |
|---|---|---|---|---|---|
| 事前準備 | ポータルサイトにアクセス | 出願内容の登録 | 入学検定料等の支払い | 出願確認票等の印刷 | 出願書類の郵送 |

**Step 1　事前準備**

| | |
|---|---|
| パソコン等の動作環境 | ・インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン等から出願登録を行います。自宅にパソコン等がない場合は、学校・図書館・知人等のパソコン等から出願してください。 |
| 印刷環境 | ・出願に必要な書類をＡ４サイズ白の用紙で片面印刷します。自宅にプリンターがない場合は、学校・図書館・知人・コンビニエンスストア等のプリンターから印刷してください（カラー印刷推奨）。 |
| メール設定 | ・出願登録時にお知らせメールを送信します。メール受信設定でドメイン指定を行っている場合は、メールが届かないことがあります。@sak-sak.net 及び@omu.ac.jp を受信可能なドメインとして設定してください。 |
| 出願に必要な書類 | ・６～７ページ「５　出願書類等」を確認の上、郵送提出期間内に間に合うようあらかじめ用意してください。 |
| 封筒 | ・出願書類等郵送のために、市販の角形２号封筒（縦 33.2 ㎝×横 24cm）を用意してください。 |

▼

**Step 2　ポータルサイトにアクセス**

・出願登録開始日時以降に本学 Web サイトからポータルサイトへアクセスし、ユーザーID、パスワードを登録の上、インターネット出願登録を進めてください。

※ポータルサイトのユーザーID としてメールアドレスが必要です。個人別成績の情報提供時（2027 年５月）まで使用できるメールアドレスを登録してください。

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/inet-apply/

▼

**Step 3　出願内容の登録**

・ポータルサイト内からインターネット出願サイトへ入り、「出願手順」、「Q&A」を必ず確認の上、出願登録を行ってください。

・出願登録完了後に登録内容の変更はできませんので、最終確認画面で登録した内容を必ず確認してください。

▼

**Step 4　入学検定料等の支払い**

・インターネット出願サイトの指示に従って、次の（1）～（4）のいずれかの方法で、入学検定料（30,000 円）をお支払いください。７ページ（「４　入学検定料等の支払方法」を参照）

・入学検定料の他に、支払手数料（990 円）が必要です。

| (1) | (2) | (3) | (4) |
|---|---|---|---|
| クレジットカード | コンビニエンスストア | ATM（ペイジー） | インターネットバンキング |

▼

**Step 5　出願確認票及び宛名ラベルの印刷**

・Ａ４サイズ白の用紙に片面で印刷してください（カラー印刷推奨）。

▼

**Step 6　出願書類の郵送**

・出願書類を簡易書留郵便（速達可）により郵送してください。

・４ページ「１　出願期間」の郵送提出期間内に出願書類が到着しなければ、出願は受理できませんので注意してください。

3　受験票・受験上の注意の印刷

(1) 受験票

出願手続を完了した者には、インターネット出願サイト内にて受験票を発行します。受験票印刷開始日以降にポータルサイトにログインし、インターネット出願サイトより**Ａ４サイズ白の用紙に各自で受験票を印刷し内容を確認してください。また、受験票は、試験当日に必ず持参してください（受験票は郵送しません）。**

受験票印刷開始日（2026 年 10 月 22 日（木））以降になっても受験票が印刷できない場合及び受験票の記載事項に誤りがある場合は、必ず文学部教務担当（ E-mail：gr-kyik-lit@omu.ac.jp）に申し出てください。

(2) 受験上の注意

文学部における受験上の注意は、本学 Web サイトに掲載する予定です。受験にあたっては、受験上の注意を必ず印刷して内容を確認し、受験票とともに試験当日に持参してください。

4　入学検定料等の支払方法

出願登録後に必要な料金は以下のとおりです。

・入学検定料　：30,000 円

・支払手数料　：990 円

支払方法は、以下の４種類が利用可能です。詳しい支払方法については、出願登録をする際に、インターネット出願サイト内の「お支払い方法選択」で選択した支払方法の画面で確認してください。

| 支 払 方 法 | 取 扱 機 関 等 |
|---|---|
| (1) クレジットカード | VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club<br>（注）支払方法は、一括払いのみです。 |
| (2) コンビニエンスストア | セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート<br>（注）支払方法は、現金のみです。 |
| (3) ATM（ペイジー） | Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。コンビニ窓口・コンビニの共用 ATM では使えません。 |
| (4) インターネットバンキング | 主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。<br>（注）ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。 |

5　出願書類等

インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、次の書類を郵送提出期間内（４ページ）に郵送してください。

（注）・出願書類は、必ず「宛名ラベル」を貼り付けた市販の角形２号封筒（縦 33.2 cm×横 24 cm）に封入してください。「宛名ラベル」は、入学検定料の支払い後、インターネット出願サイトから出力できます。

・（＊）が付いた**本学所定の様式**は、以下の本学 Web サイトからダウンロードしてください。

出願関係書類一覧　▶▶▶

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/doc/

| 書　類　種　別 | 注　意　事　項 |
|---|---|
| (1) 出願確認票（大学提出用） | インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからＡ４サイズ白の用紙に印刷してください（カラー印刷推奨）。 |
| (2) 写真票（＊） | 本学所定の様式に必要事項を記入し、写真（縦４㎝×横３㎝。上半身無帽正面で、出願日より３か月以内に撮影したもの）を貼ってください。 写真の裏に学科、氏名を記入してください。 |
| (3) 出願資格を証明する書類 | 出願資格（1）（2）（5）（6）に該当する者<br>・出身（在学）学校長等が発行した卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書。 |
| | 出願資格（3）に該当する者<br>・大学改革支援・学位授与機構が発行した学位授与証明書又は学位授与申請受理証明書。 |
| | 出願資格（4）に該当する者<br>・在学証明書（入学年次を明記したもの）又は在籍証明書（在籍期間、休学期間がある者は休学期間を明記したもの） |
| (4) 成績証明書 | 出身（在学）大学等の学長・校長（又は学部長）が発行したもの<br>・高等学校卒業後に在籍している又は在籍していた全ての学校の成績証明書を提出してください。<br>・「成績証明書」だけでは出願資格の単位に満たない者は、「単位修得見込証明書」あるいは「履修証明書」（又は履修していることが分かる書類や履修登録画面の写し等）を提出してください。 |
| (5) 志望理由書（＊） | 本学所定の様式により、志望コースをめざす動機や抱負及び志望コースについての勉学状況などを 800 字以内で記入してください（パソコン等での作成可）。 |
| (6) 調書（＊） | 本学所定の様式に必要事項を記入したもの |
| (7) 宛名ラベル | インターネット出願登録を行い、入学検定料等の支払い後、インターネット出願サイトからＡ４サイズ白の用紙に印刷の上、市販の角形２号封筒（縦 33.2 ㎝×横 24 ㎝）に貼り付けてください（カラー印刷推奨）。 |

以下は、在留資格「留学」を有する者又は取得予定の者のみ提出してください。

| | |
|---|---|
| (8) 国籍を証明する書類 | 次のいずれかを提出してください。<br>・「在留カード」の両面コピー<br>・「住民票の写し」の原本（市区町村が発行する国籍、在留資格、在留期間が記載されており、出願日より１か月以内に交付を受けたもの）<br>・「パスポート」（写真・国籍・氏名）が掲載されている箇所のコピー<br>（注）**2026 年 10 月４日（日）**以前にパスポートの有効期限が切れる場合や、在留期間が満了する場合は受理できません。その場合は、国籍を証明する書類に加えて、有効期限の延長や在留資格の更新手続中であることが証明できるものを提出してください。 |
| (9) 日本語の能力証明書 | 日本語の公的試験を受けた者は、成績表のコピーを提出してください。日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えのない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員が記載し、公的な押印をしたものを提出してください（様式任意）。<br>**※個人の印は認めません。** |

（注）・出願資格を証明する書類及び成績証明書は、写しと表記のあるものを除き、原本(original)を提出してください。
・本学所定の様式は、Ａ４サイズ白の用紙に片面で印刷し、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用してください。（パソコン等での作成も可。）
・出願資格を証明する書類及び成績証明書が和文又は英文以外の場合、日本語又は英語に翻訳し、その内容が原本と相違ないことを証明する公的機関（出身校、日本語学校、公証役場、大使館等）の書類を一緒に提出してください。
・旧姓（名）の証明書等を使用する場合は、戸籍抄本等、姓（名）の変更が確認できる書類を併せて提出してください。
・必要に応じて、追加書類の提出を求めることがあります。

６　出願についての注意
(1) 試験は、森之宮キャンパスにて受験してください。
(2) 志願者情報の入力について
・氏名は、在留カード、住民票又はパスポートに記載のとおり入力してください。
・住所は、郵便物の受領可能な住所を入力してください。合格者発表時点の住所が異なる場合は、文学部教務担当（E-mail：gr-kyik-lit@omu.ac.jp）に申し出るか、郵便局に転居届を提出してください。
(3) 出願登録完了後は、出願登録内容を変更することはできません。また、出願受理後の出願取消しは、一切認めません。
(4) 出願確認票に記載されている「出願受付番号」は受験番号ではありません。
(5) 出願期間内に、出願登録、入学検定料等の支払い、出願書類の郵送（簡易書留郵便にて郵送提出期間内に必着）の全ての手続を行う必要があります。出願登録と入学検定料等の支払いを行っただけでは出願手続は完了しません。
(6) 出願書類や志願者情報の入力内容に不備等があるものは受理できないことがあります。不備について、出願登録時に入力された電話番号やメールアドレスに連絡することがありますので、必ず連絡可能な連絡先を登録してください。なお、電話やメールの確認不足により不利益を被ったとしても本学は責任を負いません。
(7) 提出された出願書類は一切返却しません。
(8) 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。返還対象者には、出願期間終了後に返還方法等について入試課より連絡します。
【返還可能な事由】
・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
・出願書類が不備等により受理されなかった場合
・重複して入学検定料を払い込んだ場合

## 〔４〕受験上・修学上の配慮について

１　障がい等を理由とする受験上の配慮にかかる事前相談等
障がいがある等で、受験上の配慮を希望する者は事前相談の手続を行ってください。
(1) 相談の方法
次の(3)の問合せ先に連絡の上、本学所定のフォームより申請（原則として医師の診断書等添付）することとし、必要な場合は入学志願者・保護者又はその立場を代弁しうる出身学校関係者等との面談を行います。

(2) 事前相談及び申請期間
インターネット出願登録開始日の１か月前まで
（注）上記期間以降においても可能な限り対応しますが、申請内容によっては、時間を要することがありますので、できるだけ早い時期に申し出てください。

(3) 受験上の配慮に関する申請先及び問合せ先

大阪公立大学　入試課（杉本キャンパス）

TEL：06-6605-2141

E-mail：gr-nyu-ask2@omu.ac.jp

※メールには、受験上の配慮を希望する学部・学域等及び日中連絡がつく電話番号を明記の上、問い合わせてください。

2　障がい等を理由とする修学上の配慮や支援に関する相談等

修学上の合理的配慮は、入学後の申請に基づき決定します。したがって受験上の配慮内容が必ずしも修学上の合理的配慮として認められるものではありません。

ただし、受験前（出願前）も修学上の配慮や支援に関する相談はアクセシビリティセンターで受け付けますので、受験を検討するにあたり相談を希望する者は、下記【修学上の配慮に関する問合せ先】に問い合わせてください。

【修学上の配慮に関する問合せ先】

大阪公立大学　アクセシビリティセンター（森之宮キャンパス）

TEL：06-6167-1018（電話番号は「学生相談コーディネートセンター」と共用）

E-mail：gr-gks-ac@omu.ac.jp

※メールの場合は、アクセシビリティセンターへの相談内容、希望する学部・学域等（現時点の希望で可）を記載してお問い合わせください。

＜アクセシビリティセンターWebサイト＞

https://www.omu.ac.jp/accessibilitycenter/

## 〔５〕入学者選抜方法等

1　選抜方法等

入学者選抜は、個別学力検査等（英語、小論文、口述試験）の成績及び出願書類を総合して判定します。個別学力検査等で指定した教科・科目を受験しなかった者は、合否判定の対象にはなりません。

2　選抜期日等、試験科目・時間割、試験会場

| 学　科 | 選抜期日<br>2026年11月7日（土） | | | 試験会場 |
|---|---|---|---|---|
| 哲学歴史<br>人間行動<br>言語文化<br>文化構想 | 小論文<br>（当該学科に関する小論文）<br>9:00～10:30<br>（90分） | 外国語（英語）<br>10:45～11:45<br>（60分） | 口述試験※<br>13:30～ | 森之宮<br>キャンパス |

※出願書類に基づき意欲と適性に関して問います。

（注）個別学力検査等は学科ごとに異なる出題となります

3　科目及び配点

| 学　科 | 科目・配点 | | | 配点合計 |
|---|---|---|---|---|
| 哲学歴史 | 小論文　200点 | 英語　100点 | 口述試験　100点 | 400点 |
| 人間行動 | 小論文　150点 | 英語　150点 | 口述試験　100点 | 400点 |
| 言語文化 | 小論文　150点 | 英語　150点 | 口述試験　100点 | 400点 |
| 文化構想 | 小論文　150点 | 英語　150点 | 口述試験　100点 | 400点 |

## 〔６〕合格者発表

１　合格者発表について

合格者の受験番号を、以下のとおり本学 Web サイトに掲載します。

大阪公立大学　合格者発表　▸▸▸

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/pass/

| 発　表　日　時 | Ｗｅｂ サイト掲載期間 |
|---|---|
| 2026 年 12 月４日（金）10:00 | 2026 年 12 月４日（金）10:00<br>～2026 年 12 月 10 日（木）17:00 |

（注）電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

２　合格通知書及び入学手続案内

合格者には合格通知書及び入学手続案内を郵送します。なお、不合格者への通知は行いません。

合格者発表にて合格を確認したが、合格通知書及び入学手続案内が 2026 年 12 月 14 日（月）までに到着しなかった場合は、15 ページ「入学手続に関すること」の問合せ先に申し出てください。郵便の不着又は遅配を理由とした入学手続期間以降の入学手続は一切認めません。

## 〔７〕入学手続

１　入学手続について

入学手続案内の説明に従って、下表の期間にポータルサイトより手続してください。**入学手続は入学手続サイトからの手続と提出書類の郵送の両方が必要となります。**詳細については、別途合格者に案内します。

| 入学手続サイト登録期間 |
|---|
| 2027 年３月９日（火）11：00～2027 年３月 15 日（月）12：00 |

（注）・入学手続サイト登録時に、入学料の納付が必要となります。支払方法に応じて支払手数料がかかります。詳細は 11 ページの入学料を確認してください。

・入学手続期間内に入学手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

２　入学許可の取消し

(1) 出願時に虚偽の登録をした場合、又は入学試験において不正行為を行ったことが判明した場合は、入学手続完了後であっても入学許可を取り消すことがあります。

(2) 各出願資格を見込で受験し合格した者が、2027 年３月末日までに入学資格を満たさない場合は、入学手続き完了後であっても入学許可を取消します。（出願資格Ａ（1）により出願した者が、出願資格Ａ（4）及び出願資格Ｂを満たした場合を除く。）

## 〔８〕学費（入学料・授業料）

学費（入学料・授業料）については、現時点での予定は次のとおりですが、いずれも改定される場合があります。入学手続案内に詳細を記載しますので、必ず確認してください。各問合せ先については、15 ページを参照してください。

（注）既納の納付金は還付しません。

1　入学料 「大阪府民及びその子」282,000 円　「その他の者」382,000 円

| |
|---|
| 「大阪府民及びその子」は、次の対象者が所定の手続を行い認定された場合に適用されます。<br>対象者：入学者本人又は入学者本人と同一戸籍にある父母のいずれかが、入学日の１年以上前（2027年４月入学者の場合、2026 年４月１日以前）から引き続き大阪府内に住民票がある者。<br>日本国籍を有しない者も同一の要件です。<br>必要書類：住民票（対象者全員）、戸籍全部事項証明書（必要者のみ）などの公的書類<br>※入学手続サイト登録期間の１か月以内に交付を受けてください。<br>詳細は入学手続案内に記載します。 |

・入学料は、入学手続期間内に納付してください。

・入学料の他に、支払手数料が必要となります（本人負担）。

支払方法は、以下の３種類が利用可能です。詳しい支払方法については、入学手続サイト内で選択した支払方法の画面で確認してください。

| 支払方法・支払手数料 | 取扱機関等 |
|---|---|
| (1) クレジットカード<br>・大阪府民及びその子　6,500 円<br>・その他の者　8,500 円 | VISA、MasterCard、JCB、<br>AMERICAN EXPRESS、Diners Club<br>（注）支払方法は、一括払いのみです。 |
| (2) ATM（ペイジー）　1,250 円 | Pay-easy マークの付いている金融機関の ATM で支払うことができます。コンビニ窓口・コンビニの共用 ATM では使えません。 |
| (3) インターネットバンキング　1,250 円 | 主要メガバンクをはじめ、Pay-easy 対応の全国 1,000 行以上のインターネットバンキングをご利用いただけます。<br>（注）ご利用には、インターネットバンキングの利用契約が必要です。 |

（注）支払方法(2)(3)について、ペイジーによる払込にかかる手数料や利用可能時間、現金での払込上限金額等については、金融機関ごとに異なる場合がありますので事前に各金融機関の Web サイト等で確認してください。

※ 支払い手数料は取引内容・決済方法により変動します。確定金額は入学手続の際に確認してください。

・入学料決済後は、いかなる理由があっても入学料を返還しません。

・本学では入学料の納付時期の猶予は行いません。「高等教育の修学支援新制度」「大阪公立大学等授業料等支援制度」に申請予定の場合も、必ず入学料を納付してください。

入学後、本制度による支援の対象者には、免除の割合に応じて入学料の還付を行います。（入学後に申請が必要です。）

※外国人留学生は、本制度の対象外です。

※過去に入学料減免の支援を受けていれば、２度目の支援は受けられません。

2　授業料　〔年額〕535,800 円（入学後に納付）

・授業料は年額の 1/2 を半期毎（前期・後期）に、ご登録いただく口座からの引落により納付していただきます。

・口座引落日は前期：５月 27 日、後期：10 月 27 日です。引落日が金融機関の休日等にあたる場合は、その翌営業日を引落日とします。

・在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定後の金額が適用されることがあります。

・授業料減免申請者は、当該年度の授業料金額及び引落日が異なることがあります。

3　その他

(1) 各種団体等に加入していただくために別途費用が必要です。

(2) キャンパス間の移動に要する経費（交通費等）が必要になる場合があります。

(3) 個人ノートパソコンの準備（必携）

授業の履修登録や成績の閲覧、その他各種連絡事項のやり取りに加え、授業についてもシステムの使用を前提とし、極力電子ファイルを用いた資料配付、課題提出を行うなど、パソコンを活用した教育・研究を進めております。新入生の皆さんは、授業が始まるまでにノートパソコンの準備をお願いします。ノートパソコンの必要スペック（2027 年度）は、本学の Web サイトで公開します（2027 年２月頃予定）。経済的な事情等によりノートパソコンの準備が困難な方については、１年間の貸与制度を準備しています。

※2026 年度入学者向けの必要スペックについては、以下大学 Web サイトにて掲載しています。
https://www.omu.ac.jp/campus-life/course/academic-calendar/index.html#pc

## 〔９〕経済支援制度について

本学には、授業料減免制度（大阪府の授業料無償化等）や奨学金などの学生が利用できる経済支援制度があります。各種制度を利用するには申請が必要です。詳細や申請方法については、本学 Web サイトに掲載しています。(Web サイトの掲載内容は現時点の内容であり、変更となる可能性があります。)

＜大阪公立大学　経済支援制度＞
https://www.omu.ac.jp/campus-life/tuition/financial_aid/

## 〔10〕単位認定及び卒業要件について

入学時に出身（在学）学校等で修得した科目の内容等に応じて本学としての単位認定を行いますが、出身（在学）学校等と志望する学部（学科）の専門分野が大きく異なる場合や科目内容等により、単位認定ができない場合があります。単位認定の方法等は、合格者に通知します。

卒業の要件は２年以上在学し、入学時に認定された単位と併せて本学所定の単位を修得（学期ごとに修得できる単位数に上限あり）することが必要ですが、認定できる単位が少ない場合や資格取得のため必要な科目や単位によっては、３年以上の在学が必要となることがあります。

## 〔11〕個人情報の取扱いについて

大阪公立大学では、個人情報の保護に関する法律及び公立大学法人大阪における個人情報の取扱い及び管理に関する規程に基づき、情報の収集は最小限に努めるとともに、その情報については法令等に沿い、適切な利用、管理をいたします。

１　個人情報の定義

本学が入学者選抜に用いた、氏名、住所、電話番号、受験番号、メールアドレス、生年月日、成績、配慮を行う上での健康情報、その他の当該個人を識別できるもの（当該情報のみでは識別できないが、他の情報と容易に照合することができ、それにより当該個人を識別できるものを含む）を指します。

２　個人情報の利用

(1) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続のほか、追跡調査等入試の改善に関する調査・研究、志望動向の調査・分析、入学後の学生生活支援関係業務（奨学金・授業料関係、学生生活相談、健康管理)、並びに教育改善等の FD※1活動、大学運営改善等に向けた IR※2に利用します。(入学者については、入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。)

(2) 本学における学術研究目的で利用します。ただし、個人が特定される形でその成果を公表することはありません。

(3) データの電子化、電算処理、分析・統計、印刷、製本等を外部に委託する場合があります。本学から業務委託を受けた業者に個人情報の全部又は一部を提供する場合には、個人情報の保護に関する法律の趣旨に則った保護管理の事項を明記の上、契約します。

※1 FD：Faculty Development の略、教員が授業内容・方法を改善し向上させるための組織的な取組
例）授業方法についての研究会や新任教員のための研修会等

※2 IR：Institutional Research の略、大学の経営改善や学生支援、教育の質向上のため、学内データを収集・分析し、改善施策を立案、施策の実行・検証を行う活動

## 〔12〕その他

1　個人別成績の情報提供について

2027 年度編入学・学士入学（第３年次）試験の個人別成績について、以下のとおり提供します。

(1) 提供内容

個別学力検査等の科目別得点（配点公表分のみ）

(2) 提供期間

2027 年５月７日（金）10:00 から 2027 年６月４日（金）15:00 まで

(3) 提供対象者

受験者本人に限ります。

(4) 提供方法

以下 URL よりポータルサイトにログインし、確認してください。

成績開示　▸▸▸

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/score/

2　過去問題について

過去の入試問題の詳細については、以下の本学 Web サイトに掲載しています。

特別選抜　過去問題　▸▸▸

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/exam_info/past-eq/

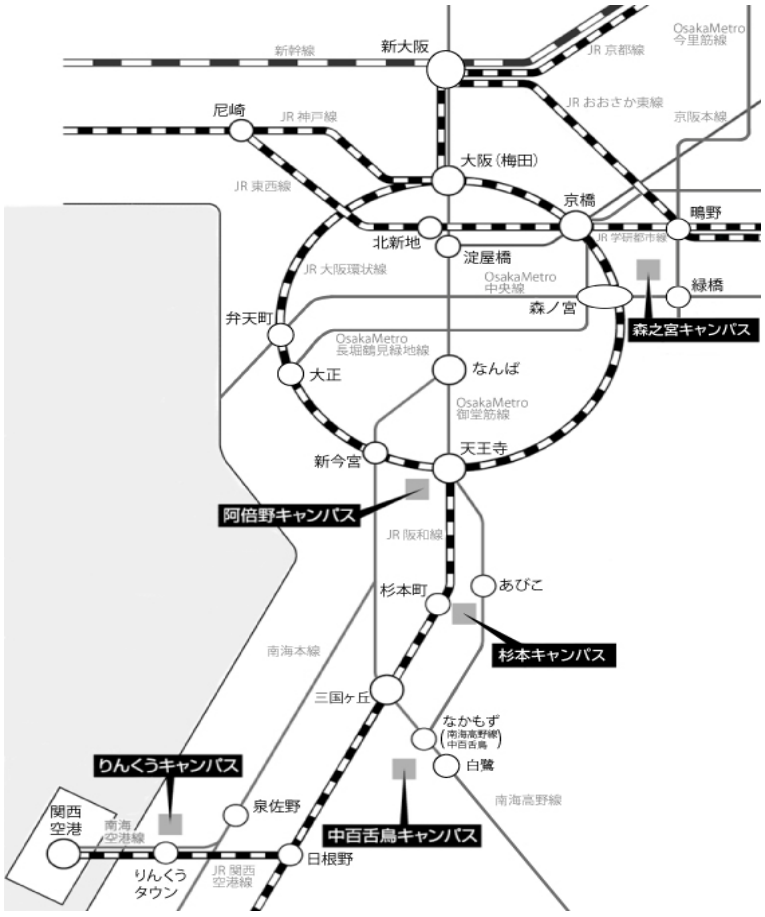
3　注意事項

大規模な自然災害・電車の遅延等により、入学試験が予定どおり実施できない場合、以下の本学 Web サイトに情報を掲載しますので、確認してください。

大阪公立大学　緊急のお知らせ　▸▸▸

https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/

# 交通アクセス




■森之宮キャンパス

〒536-8525　大阪府大阪市城東区森之宮2丁目1番 132 号

・Osaka Metro 中央線・長堀鶴見緑地線、JR 大阪環状線「森ノ宮駅」下車、徒歩約 13 分
・Osaka Metro 長堀鶴見緑地線「京橋駅」下車、徒歩約 20 分
・JR 大阪環状線・JR 東西線・学研都市線、京阪本線「京橋駅」下車、徒歩約 15 分
・Osaka Metro 中央線・今里筋線「緑橋駅」下車、徒歩約 15 分
・Osaka Metro 今里筋線、JR おおさか東線・学研都市線「鴫野駅」下車、徒歩約 13 分
※JR 大阪環状線「大阪城公園駅」のご利用はご遠慮ください。

## 問合せ先

（注）メールで問い合わせる場合は、志望する学部・学域（学科・学類）も記載してください。

**入試に関すること**

| 学部・学域 | 問合せ先 | 電話番号 | E-mail |
|---|---|---|---|
| 文学部 | 文学部事務室<br>（森之宮キャンパス） | 06-6167-1515 | gr-kyik-lit@omu.ac.jp |

**入学料・授業料等に関すること**

| 学部・学域 | 問合せ先 | 電話番号 | E-mail |
|---|---|---|---|
| 全学部・学域 | 学生課学生奨学支援室<br>（杉本キャンパス） | 06-6605-2054 | gr-gks-gakuhi@omu.ac.jp |

**経済支援制度に関すること**

| 学部・学域 | 問合せ先 | 電話番号 | E-mail |
|---|---|---|---|
| 全学部・学域 | 学生課学生奨学支援室<br>（杉本キャンパス） | 06-6605-2102 | gr-gks-shogakukin@omu.ac.jp |

**入学手続に関すること**

| 学部・学域 | 問合せ先 | 電話番号 | E-mail |
|---|---|---|---|
| 文学部 | 入試課<br>（杉本キャンパス） | 06-6605-2141 | gr-nyu-ask2@omu.ac.jp |

受付日時：月～金曜日（祝日及び休業日を除く） 9:00～17:00

## 郵送先

| 郵送先 |
|---|
| 〒536-8525<br>大阪市城東区森之宮２丁目１番 132 号<br>大阪公立大学　森之宮キャンパス 12F 文学部事務室 |

## Web サイト

最新の情報は、Web サイトから確認してください。

大阪公立大学　入試情報サイト
https://www.omu.ac.jp/admissions/ug/